

平成 30 年 9 月 20 日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 木村 睦  
(コード番号 2531 東証 第1部)  
問 合 せ 先 IR部長 掛見 卓也  
T E L ( 0 7 5 ) 2 4 1 - 5 1 2 4

## 連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である宝ヘルスケア株式会社（以下、「宝ヘルスケア社」）の全株式を、平成 31 年 1 月 1 日付（予定）でシオノギヘルスケア株式会社（以下、「シオノギヘルスケア社」）に譲渡することを決議しました。

また、本日、当社の取締役会に先立って行われた、当社の連結子会社であるタカラバイオ株式会社（コード番号 4974 東証一部：以下、「タカラバイオ社」）の取締役会において、タカラバイオ社は、平成 31 年 1 月 1 日（予定）を効力発生日として、シオノギヘルスケア社を承継会社とする吸収分割（簡易吸収分割）により健康食品事業を同社に承継することを決議しました。

これらを受け、当社、タカラバイオ社、シオノギヘルスケア社の三社間において、株式譲渡及び吸収分割に関する契約を締結いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

なお、シオノギヘルスケア社は平成 31 年 1 月 2 日（予定）を効力発生日として、宝ヘルスケア社を吸収合併する予定です。

### 記

#### 1. 株式譲渡の理由

当社子会社の宝ヘルスケア社は、平成 18 年に当社の 100%子会社として設立し、タカラバイオ社が「医食同源」をコンセプトに研究・開発を進めてきた、ガゴメ昆布「フコイダン」、明日葉「カルコン」、寒天「アガロオリゴ糖」、ボタンボウフウ「イソサミジン」、ヤムイモ「ヤムスゲニン」、きのこ「テルペン」などの機能性成分を活用した健康食品を、通信販売ルートでお客様に提供しております。タカラバイオ社の技術力で蓄積した研究成果をベースに、宝ヘルスケア社が企画・開発・販売を行い、当社グループ内で役割を分担することによってシナジーを創出してまいりました。

現在、宝グループでは、平成 29 年度からスタートした 3 カ年の経営計画「宝グループ中期経営計画 2019」に取り組み、宝酒造（国内事業）、宝酒造インターナショナルグループ（海外事業）、タカラバイオグループ（バイオ事業）の 3 つの事業セグメントに経営資源を集中した成長戦略を描くとともに、資本効率のさらなる向上を目指しています。

また、タカラバイオグループでは、「バイオ産業支援事業」、「遺伝子医療事業」、「医食品バイオ事業」の 3 つの事業部門の戦略の推進と、これらを支える経営基盤を強化し、グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を遂げることを目指しています。

これらの計画のもと、宝グループ及びタカラバイオグループにおいて、成長戦略に即した事業推進と、計画の進捗状況を踏まえ、より一層の経営資源の集中を図ることが、宝グループ全体の企業価値向上に資すると判断いたしました。

そこで、これまでに蓄積した研究成果や通信販売のノウハウを含む事業資産を最大限活かし、現在のお客様に引き続き健康食品をお届けしていただける譲渡先を検討しておりましたところ、シニア向けの健康増進事業の強化を図る、塩野義製薬株式会社（コード番号 4507 東証一部）のグループ会社であるシオノギヘルスケア社が交渉先となりました。当社、タカラバイオ社、シオノギヘルスケア社の三社で検討した結果、各社の戦略が一致し、宝グループの健康食品事業を一体でシオノギヘルスケア社に譲渡・承継することとなり、宝ヘルスケア社の株式譲渡及びタカラバイオ社の健康食品事業の吸収分割を行います。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	宝ヘルスケア株式会社		
(2) 所 在 地	京都市中京区三条通烏丸西入御倉町 85-1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 榊原 仁嗣		
(4) 事 業 内 容	健康食品の製品開発及び販売		
(5) 資 本 金	90 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 18 年 9 月 7 日		
(7) 大株主及び持株比率	宝ホールディングス株式会社 100%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の株式を 100%保有しております。	
	人的関係	当社の取締役 3 名が当該会社の取締役を兼任、1 名が当該会社の監査役を兼任しております。また、当社は当該会社に取り締役 2 名を派遣しております。	
	取引関係	当社は当該会社との間に、業務受託等の取引関係がございます。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期
純 資 産	438 百万円	441 百万円	537 百万円
総 資 産	712 百万円	715 百万円	773 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	32,210.32 円	32,472.13 円	39,494.21 円
売 上 高	1,865 百万円	1,766 百万円	1,554 百万円
営 業 利 益	64 百万円	12 百万円	68 百万円
経 常 利 益	65 百万円	13 百万円	69 百万円
当 期 純 利 益	67 百万円	2 百万円	93 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	4,926.85 円	208.48 円	6,870.40 円
1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

## 3. 株式譲渡の相手方の概要

(1) 名 称	シオノギヘルスケア株式会社
(2) 所 在 地	大阪府中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 7 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 平野 格

(4) 事業内容	一般用医薬品、医薬部外品、管理医療機器などのヘルスケア商品の開発・製造販売	
(5) 資本金	10百万円	
(6) 設立年月日	平成28年1月15日	
(7) 純資産	4,090百万円	
(8) 総資産	5,463百万円	
(9) 大株主及び持株比率	塩野義製薬株式会社 85%、ロート製薬株式会社 15%	
(10) 当事会社間の関係	資本関係	当社と当該会社の間、記載すべき関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間、特筆すべき関係はありません
	人的関係	
	取引関係	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

#### 4. 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	13,600株 (議決権の数：13,600個、議決権所有割合：100%)
(2) 譲渡株式数	13,600株 (議決権の数：13,600個、議決権所有割合：100%)
(3) 異動後の所有株式数	0株 (議決権の数：0個、議決権所有割合：0%)

※ 譲渡価額につきましては、株式譲渡相手先との株式譲渡契約における守秘義務を踏まえ、開示を差し控えてさせていただきます。当該価額については、公正なプロセスを経て株式譲渡相手先との交渉により決定しており、公正価額と認識しております。

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年9月20日
(2) 契約締結日	平成30年9月20日
(3) 株式譲渡実行日	平成31年1月1日(予定)

#### 6. 今後の見通し

本件の当期(平成31年3月期)連結業績に与える影響は軽微なものを見込んでおります。

#### 7. その他

タカラバイオ社の吸収分割に関する詳細につきましては、本日、同社より公表の「会社分割(簡易吸収分割)による事業再編のお知らせ」をご参照ください。

以上